

2026年度

入学試験

算数問題（B）

（全 9 ページ）

注意事項

1. 受験番号，氏名および解答はすべて別紙の解答用紙に記入しなさい。
2. 問題用紙に解答を書きこんでも採点されません。
3. 答えはできるだけ簡単にして解答用紙に記入しなさい。
4. 図は参考のための略図です。
5. 円周率が必要な場合は3.14として計算しなさい。
6. 定規・コンパス・分度器は使ってはいけません。

第1問 次の計算をなさい。

問1 $(20 \times 26 - 8) \div 16 \div 4$

問2 $(3141 + 5926) - (3141 + 5358)$

問3 $6 \times 7 \times 8 + 12 \times 14 \times 16 - 6 \times 7 \times 8 \times 9$

問4 $44.03 \div 2.38 + 0.64 \times 2.75$

問5 $\frac{13}{42} + \frac{53}{70} - \frac{73}{105}$

第2問 次の□にあてはまる数を求めなさい。

問1 ある数を $\frac{5}{6}$ で割った商に $\frac{4}{7}$ をかける計算を、誤ってある数に $\frac{5}{6}$ をかけた積を $\frac{4}{7}$ で割ったため答えが $\frac{35}{36}$ になりました。ある数は□①で、正しく計算した答えは□②です。

問2 端から端まで12 m おきにさくらの木が植えられたまっすぐな道があります。さくらの木の間に3 m おきにくいを打つために、くいは全部で60本必要です。この道の長さは端から端まで□mです。ただし、さくらの木とくいの太さは考えないものとします。

問3 1500 m の道のりを途中までは分速150 m で走って進み、残りの道のりはその半分の速さで歩いて進むと全部で14分かかりました。このとき、歩いた時間は□分です。

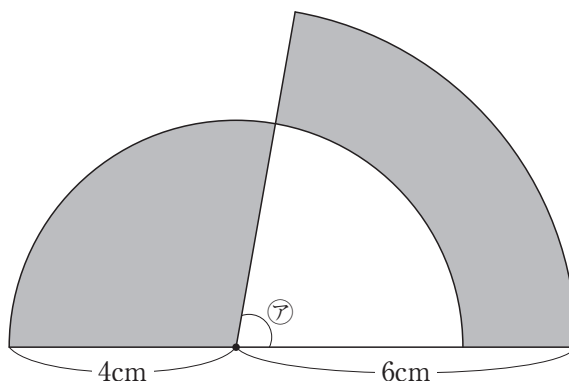
問4 コップに□mLのお茶が入っています。コップに入っているお茶の4割を飲んだあとでコップに残ったお茶の量の $\frac{1}{3}$ を注ぎ足したところ、コップに入っているお茶の量ははじめより30 mL少なくなりました。

問5 色紙が全部で□枚あります。この色紙を何人かの子どもに1人7枚ずつ配ると32枚余りました。余った色紙を1人に3枚または2枚配ると、3枚をもらった子どもが2枚をもらった子どもより1人少なくなりました。

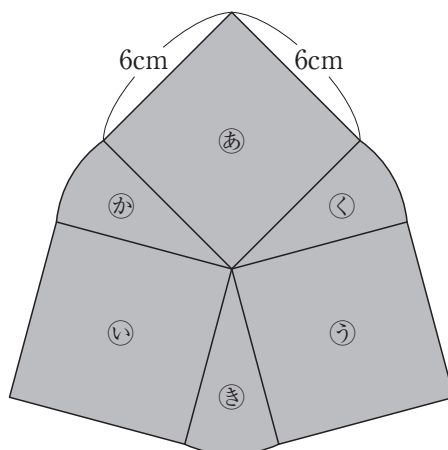
〈計算用紙〉

第3問 次の問いに答えなさい。

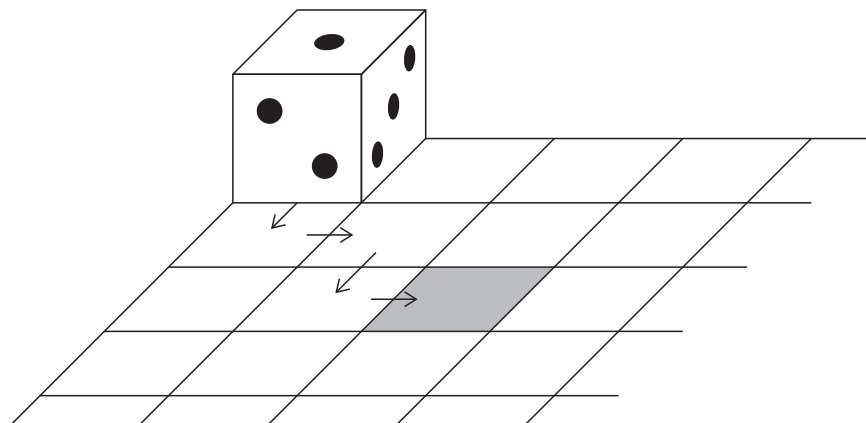
問1 次の図のように、半径が4 cm の半円と半径が6 cm のおうぎ形の中心を重ねたところ、2つの色をつけた部分の面積が等しくなりました。このとき、角アの大きさは何度ですか。



問2 次の図のように、3つの合同な正方形あ、い、うと、大きさの等しい3つのおうぎ形か、き、くを組み合わせた図形を作りました。この図形全体の面積は何 cm^2 ですか。



問3 サイコロの目の数は、向かい合う面の目の数の和がどれも7になっています。次の図のように置いたサイコロを矢印の方向に色をつけた場所まで転がしたとき、上を向いた面の目の数はいくつになりますか。



〈計算用紙〉

第4問 図1のような直方体を組み合わせた形の水そうに、一定の割合で水を入れるA管と一定の割合で水を出すB管がついています。はじめにA管だけを開いて水を入れ、水そうがいっぱいになると同時にA管を開いたままB管を開き、途中でA管だけを閉じました。図2は、A管を開いて水を入れ始めてから水そうが空になるまでの時間と水の深さの関係を表したグラフです。このとき、次の問いに答えなさい。ただし、容器の厚さは考えないものとします。

図1

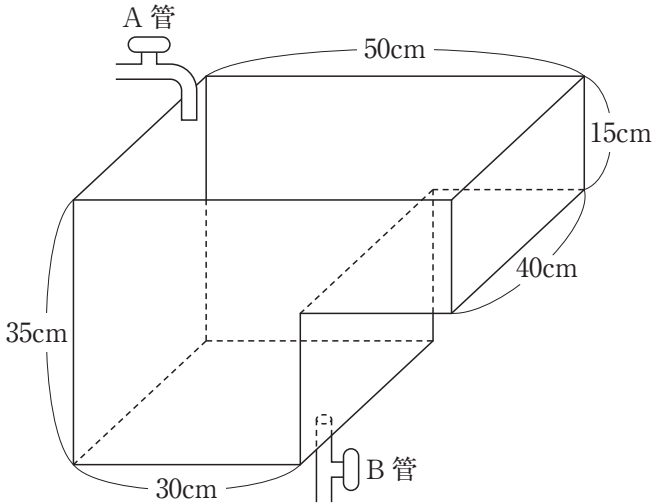
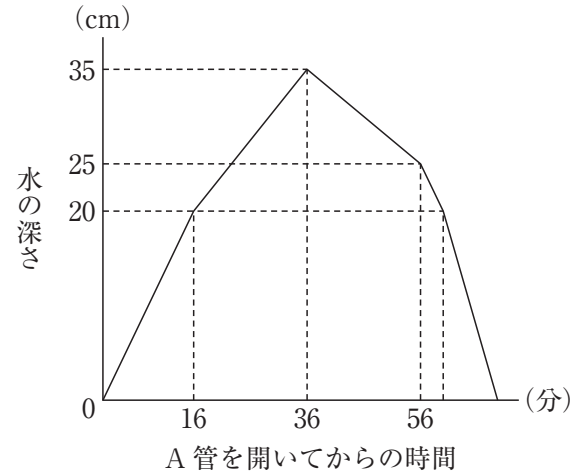


図2



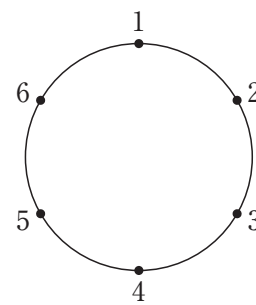
問1 水そうの容積は何 cm^3 ですか。

問2 B管を開いたときに出る水の量は毎分何 cm^3 ですか。

問3 水そうが空になったのはA管を開いてから何分何秒後ですか。

〈計算用紙〉

第5問 円周を等しく分ける点に1から順に数字をふって、1の点から右回りに等しい間かくで移動することをくり返したとき、どの点にとまるかを考えます。



右の図のように点が6個で、右回りに2個進んだ点への移動を1からくり返すとき、 $1 \rightarrow 3 \rightarrow 5 \rightarrow 1 \rightarrow 3 \rightarrow 5 \rightarrow \dots$ と1, 3, 5の3個の点にとまります。これを「 $6 \circ 2 = 3$ 」とします。4個進んだ点への移動をくり返すときも、 $1 \rightarrow 5 \rightarrow 3 \rightarrow 1 \rightarrow 5 \rightarrow 3 \rightarrow \dots$ と1, 3, 5の3個の点にとまるので「 $6 \circ 4 = 3$ 」です。このとき、次の問いに答えなさい。

問1 $6 \circ A = 3$ となるAの数のうち、2, 4の次に小さい数はいくつですか。

問2 $6 \circ B = 2$ となるBの数のうち、小さいほうから10番目の数はいくつですか。

問3 $26 \circ C = 13$ となるCの数のうち、2026は小さいほうから何番目の数ですか。

〈計算用紙〉

